

大宮中学校美術科《第1学年》年間指導計画

美術科 教科目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。

美術科 第1学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について、理解するとともに意図に応じて表すことができるようとする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し、豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようとする。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

知・技 は、「知識・技能」、**発・鑑** は、「思考・判断・表現」の発想と鑑賞、**態** は「主体的に取り組む態度」

月	題材名等と配当時間	題材目標	指導内容	銀点	評価規準
4	■オリエンテーション 〈1時間〉	美術科の学習について意欲を高める。	○心構え 授業の内容説明 ○年間授業内容・評価方法など	態	美術の創造活動に興味をもち、主体的に学習活動に取り組もうとしている。
	■鉛筆で描く 「円を球に」〈1時間〉 ■「グレースケール」 〈1時間〉 ■感じ取ったことをスケッチに〈2時間〉 ■色彩の基本・仕組み	鉛筆の扱い方や色の知識や性質、色と形の関係などを学び、明暗や色彩で表現する。	○デッサンの基礎 ○グレースケールの作成 ○色の三要素（三属性） 混色と重色 ○色の性質 対比・感じ方・色彩効果・四季・日本的な色	知 技	形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果を理解している。 線の強弱や水加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。
5	■じっくり見ると見えてくる ～特徴をとらえ、形や質感を表す～ 「おいしい」を作ろう 〈7時間〉	身近にあるものを見つめ、形や色彩、質感などの特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出し、構成や材料、用具を工夫して立体で表現する。	○身近にあるものを見て、スケッチをするなどしてその特徴を捉えたり、何かに見立てたりして主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○粘土や絵の具の特徴を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	知 技 発 鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	■絵の中をよく見ると〈1時間〉			態	形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。 粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。
6	■第1回定期考查			発 鑑 態	身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。
	■わくわくコミュニケーション ～情報を整理して伝える～ 〈2時間〉	情報が相手に分かりやすく伝わるように、イラストレーションや写真と文字の組み合わせによる分かりやすさについて話し合う。	○作品を鑑賞し、イラストレーションや写真と文字の組み合わせによる分かりやすさについて話し合う。 ○伝えたい情報やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと表現の工夫との調和を考えてデザインする。 ○材料の特性を生かして、意図に応じて工夫し、見通しを持って制作する。	知 技 発 鑑 態	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	夏休み中の課題 ・ポスター			知 技 発 鑑 態	イラストレーションや写真、文字の形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。 材料の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。
				発 鑑 態	伝えたい情報やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩、文字の工夫などとの調和を考え、表現する構想を練っている。
				態	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しくイラストレーションと文字を組み合わせるなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。

8	<p>■文字っておもしろい ～形や色彩の工夫で 楽しく伝える～ 「絵!?文字!?’ 〈7時間〉</p>	<p>イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。</p>	<p>○身近なところにあるデザインされた文字を鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違いについて考える。</p>	<p>知 文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。 技 絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。</p>
9			<p>○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などの調和を考え、表現する構想を練っている。</p>	<p>発 文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などの調和を考え、表現する構想を練っている。</p>
10	<p>鑑賞 ■印象に残るシンボルマーク 〈1時間〉</p>		<p>○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。</p>	<p>感 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>
11	<p>■広がる模様の世界 ～話して、つなげて、深めよう～ 「はんこコレクション」 〈5時間〉</p>	<p>目的や条件などを基に、形や色彩の構成を工夫してデザインする。</p>	<p>○目的や条件を基に、形や色彩の構成を工夫して主題を生み出す。 ○スケッチなどによりデザイン同士がつながったときの面白さを意識して構成を考える。</p>	<p>知 自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。</p>
12			<p>○効果を考えながら彩色する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。</p>	<p>発 身近な自然物などの特徴やイメージ、用いる場面などから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。</p>
13				<p>感 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>
14	<p>■暮らしの中の木の工芸 ～材料の特性を生かして～ 「木・肌・喜」の制作 〈10時間〉</p>	<p>木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。</p>	<p>○木の持つ温かさや木肌の美しさを味わう。 ○使いやすさと美しさを兼ね備えたデザインを構想する。</p>	<p>知 木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。</p>
15	<p>鑑賞 ■自然の美しさから生まれた 〈1時間〉</p>		<p>○木の特性を理解して、加工方法や用具などを適切に考えながら見通しを持って制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。</p>	<p>発 木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどの調和を考え、表現する構想を練っている。 感 木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p>
16	<p>■墨と水の出会い ～のびのびと描いて～ 〈3時間〉</p>			<p>知 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>
17	<p>第4回定期考查</p>	<p>■折って、切って、巻いて ～紙を使って～ 〈3時間〉</p>	<p>目的や条件を基に、美しい構成を考え、材料や用具などを工夫してデザインしたり、表現する。</p>	<p>知 表現されたものが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、墨や紙を用いた表現のよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。</p>
18			<p>○作品を鑑賞し、それぞれの表現の違いを感じ取る。 ○材料や用具の使い方を工夫しながら、感じ取った形や色彩の特徴や美しさなどから主題を生み出し、構想を練る。</p>	<p>発 感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、素材による表現の効果を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</p>
19			<p>○材料や用具を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。</p>	<p>感 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図や工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p>